

保護者様

枚方市立蹉跎西小学校
校長 藤本 秀樹

令和元年度学校教育自己診断の集計結果について

春寒の候、平素は、本校教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

今年度も学校教育自己診断をお願いしましたが、多くの方にご協力いただいたことに感謝申し上げます。

学校で分析した結果をご報告いたします。アンケートの全結果については、裏面グラフにて掲載しております。昨年度から引き続き、肯定的な回答が概ね85%を超えている項目が多く見られました。

また、ご意見コーナーについては主なものを取り上げましたが、掲載されていないものも含め全てのご意見を職員で共通認識を図りました。皆様からのご意見を参考にさせていただき、本校の学校教育の推進に役立ててまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。

子どもは朝食を食べて登校している。

保護者アンケートでは98.0%が肯定的回答でした。昨年度より0.5ポイント減少しています。子どもアンケートでは94.4%が肯定的回答であり、5.6%の児童が朝ごはんを食べずに登校しています。昨年度より1.1ポイントの増加とはなりますが、人数に換算すると30人ほどの児童が朝ごはんを食べずに登校していることとなります。朝ごはんは一日のエネルギーの源です。「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ規則正しい生活をして、元気に学校へ来てください。

子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。

保護者アンケートでは87.8%が肯定的回答であり、昨年度より1.7ポイント減少しています。子どものアンケートにおいても80.6%と昨年より0.4ポイント減少しています。105人程の児童が学校へ行くのは楽しみではないと答えています。学校へ行くことが楽しみではない児童が増えていることを反省するとともに、学級運営を見直し、授業改善を行うなど、誰もが安心して楽しく過ごせる学級・学校づくりを目指し、肯定的回答が増えるよう取り組んで参ります。

学校からのお知らせや学校便り等はよく読んでいる。

保護者アンケートでは94.2%が肯定的回答であり、昨年度から1.0ポイントの減少となりました。学校からのお知らせや学校便りは子どもの大切な情報をお伝えしておりますので、今後も、引き続きご一読いただけたらと思います。また、お手紙を保護者に渡すということも大事なことです。小さい時から習慣づけていただいていると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

子どもは宿題を忘れずにやっている。90.2%**子どものノートやテスト、学習プリントなどはよく見ている。83.4%**

どちらも、昨年度の調査よりもやや減少しています。子どもアンケートでは「宿題を忘れずにやってくる。」に肯定的回答をした児童は87.3%であり、宿題をやっていないと回答した児童は約70人いることとなります。声かけだけではなく、時にはそばについて見守る等の支援が必要な児童もいるのではないのでしょうか。宿題をしていない子どもについては担任が学校でさせていますが、お家でも宿題する習慣をつけられるようサポートをお願いします。

授業参観・学級懇談会・PTA活動にはよく参加している。

保護者アンケートでは91.0%が肯定的回答であり、昨年度より1.6ポイント増加しています。授業参観は、子ども達の授業での頑張りを見ていただける絶好の機会です。今後も、ご予定や時間の許す限り参加していただけたらと思います。

◎ご意見のコーナー

- ・外国語の授業をとっても楽しんでいて、家で英語を喋ったり、歌ったりしています。これからもこのような子どもが楽しめる授業があればと思います。
- ・外国語の授業について、どのような内容か、子ども達の反応等、簡単におたより等でお知らせいただきたいです。
- ・外国の人と直接触れ合い、英語にもっと興味がわく機会などあればいいなと思います。

児童に対して行った外国語活動の授業アンケートにつきましても、「外国語活動の授業は楽しい」の項目に肯定的な回答をした児童が84%いるなど、子どもが楽しんで授業に参加している様子が見てとれます。今後も、学校便りや学級通信等を活用し、外国語活動の学習内容や授業の様子をお伝えできるように努力いたします。また、市のモチベーションアップ事業等を活用し、外国の人に触れあう機会を用意するなど、外国語の授業の充実を図ってまいります。

- ・自分の考えを発表するような機会を増やしてほしい。人前に出るのを好まない性格ですが、今後社会生活で必要になってくると思うので、人の意見も聞いて、自分の意見もまとめて人に伝えられるようになってほしい。
- ・苦手なことは、友達同士で教え合うと楽しく学べるようです。

ご指摘の通り、自分の意見を人に伝える力は、今後の社会生活の中で必要になってくる力であると考えます。本校では、特に国語学習で「話し手の目的や意図を考えながら聞き、自分の思いを表現する話し合い活動の充実」を目標に取り組んでいるところです。今後も、全教職員の共通理解のもと、子ども達が自分の考えを出し合えるような学習場面を工夫していきたいと思えます。また、互いに学び合う集団作りにも積極的に取り組んでいきます。

- ・「自学」の宿題ですが、毎回苦戦しているようです。今更ですが、学習の進め方など、再度指導いただければありがたいです。

「自主学习」につきましては、各学年の学習時間を目途に勉強方法を指導していますが、今後も学級で継続して指導してまいります。特に、「自学」というと子どもたちは身構えてしまいがちですが、ドリルの既習ページにもう一度取り組んでみるなど、決して特別な内容でなくても良いということを再度伝えていきたいと思えます。また、『家庭学習の手引き』の「宿題のほかにこんなことをしてみよう」のページも参考になると思えますので、ご活用ください。